

A W A T E N B O

阿波展望

あわてんぼ
とくしま生協機関紙



NO.353
2018.

1

http://www.tokushimaseikyou.or.jp

〒771-0289 徳島県板野郡北島町中村字東堤ノ内30-3
TEL.088-698-5100 発行責任者/梶原 樹



新年、あけまして おめでとうございませす

今年もよろしくお願ひいたします

理事長 梶原 樹



新年あけましておめでとう
ございます。

今年の干支は、戌年(いぬど
し)です。戌年には5種類あつ
てその中の戌戌(つちのえい
ぬ)年にあたります。戌(つち
のえ)は「茂」に通じて、「植物
の成長が絶頂期にある」とい
う意味があります。戌(いぬ)
は「滅」に通じて「草木が枯れ
る状態を表す」という意味が
あります。この2つの意味は
相矛盾しており、そのことは
「明」と「暗」がはつきりとわか
れる年になるといわれています。
す。今まで頑張ってきた人は
花開き、頑張ってきた人は
人はより悪い状態になる年だ
あるともいわれています。企
業活動でいえば好調不調がは
つきりする年になるようです。

上記年であるこ
とをふまえ、とくし
ま生協は「明」にな
っていき年にして

いきたいと思ひます。あらた
めて、組合員のみなさんと一
緒になつて「いい年」にしてい
きたいと思ひます。よろしく
お願ひいたします。

新年にあつて以下4つの
ことを申し上げ、新年のごあい
さつにかえたいと思ひます。

第1は、組合員のみなさん
にこれまで以上に喜んでもら
える宅配事業・店舗事業・共済
事業にしていきたいと思ひま
す。生協は人と人が協同する
組織です。人と人の関係を最
も大事なことでして事業を進
めていきたいと思ひます。あ
らためて組合員さんの想いや
願ひに寄り添ひ、喜んでもら
えることを精一杯実践してい
きたいと思ひます。

第2は、11万世帯をこえる
組合員組織になりました。県民
の3分の1を超えるみなさん
が生協に加入されています。組
合員さんだけでなく県民のみ
なさんにもなくてはならない
地元の組織として役割を發揮
していきたいと思ひます。とり
わけ、年々不便になつてい
る買い物について積極的にサポ
ートしていきたいと思ひます

し、また高齢者のみなさんの
見守りなどについてもアンテ
ナ高くしてくらしの安全に寄
与していきたいと思ひます。

第3は、1月より、消費者庁
と協同して「健康と生活に関
する社会実験」を行うことと
なりました。大変恐縮ですが、
多くの組合員のみなさんにご
協力いただきたいと思ひてい
ます。モニターに登録してい
ただき、アンケート等にご協
力いただきたいと思ひます。

この取り組みを通じて、組合
員のみなさんに、より実効性
のある健康提案や生活改善
提案などができればと思ひて
います。

第4は、組合員さんのご協力
があつて、高いレベルの経営構
造となつていますが、昨年度は
ここ数年では最も厳しい年と
なりました。あらためて組合員
のみなさんに喜んでもらえる
事業活動を通じて、事業経営を
さらに強めていき、未来発展に
むけた投資を計画的に行つて
いきたいと思ひます。今年度
は、コープ住吉のリニューアル
を実施したいと思ひます。



このリニューアルを通じて、
とくしま生協の店舗コンセプ
トである「鮮度と美味しさ、正
直で温もりのある活気溢れる
お店」により一層磨きをかけ
ていく年にしていきたいと思
ひます。

以上4点を大事にし、20
18年度の事業を推進してい
きます。

本年も組合員のみなさんの
ひきついでのご支援をお願ひ
申し上げます。みなさん
のご家族のご多幸を祈念申し
上げて、年頭のごあいさつとさ
せていただきます。

2017年 とくしま生協の 5大ニュース

2017年はとくしま生協として、どんな事があつたのか
12月まで振り返ってみてみたいと思ひます。

1、7000人の新規の組合員さんが仲間になり、県内11万3千世帯を超える組合員組織になりました。



2、コープ共済の組合員応対が評価され、とくしま生協が3年連続で全
国生協顧客満足度1位
となりました。

3、「福島の子ども保養プロジェクト」2017
コヨットin とくしま」
を初めて取り組み、福
島県在住7家族をご招
待し、徳島の自然を満
喫していただき交流を
深めました。



消費者庁

4、消費者庁の消費者行政新
未来創造オフィスと協同
で「健康と生活に関する社
会実験」を日本で初めて取
り組むことになりました。

5、美馬支所の増床・リニ
ューアルを行い、地域の
拠点としての役割を担
つていきます。



2017.11.17(金)

組合員さんの健康と生活の向上のために

2017年7月に開設された消費者行政新未来創造オフィスととくしま生協が協同で

「健康と生活に関する社会実験」を実施することになりました。

1月より開始する日本初のこの実験の沿革を消費者行政新未来創造オフィス

客員研究主幹の依田様と参事官の日下部様をお招きし、梶原理事長と鼎談しました。

依田教授
日下部参事官
梶原理事長

とくしま生協と消費者行政新未来創造オフィス
だからこそできるプロジェクト



梶原理事長(以下梶原)
この度、とくしま生協は、オフィスと協力して、「健康と生活に関する社会実験」を実施することになりました。まずは、この実験の位置付けやねらいについて、日下部参事官からお話をお聞かせください。

日下部参事官(以下日下部)
消費者庁と独立行政法人国民生活センターは、共同で今年7月に消費者行政新未来創造オフィスを開設しました。当オフィスは「実証に基づいた政策の分析・研究機能をベースとした新たな未来に向けた消費者行政の発展・創造の

拠点」として位置づけられています。

オフィスでは、これまで東京では十分に実施できていなかった基礎的な分析・研究や実証実験を実施しております。この「健康と生活に関する社会実験」は、消費者に対する情報提供のあり方について研究するという、まさに、消費者政策にとって必要な基礎的な研究であり、オフィスの目玉の一つです。

このプロジェクトでは、消費者の行動を把握し、分析をいたします。そのため、応用経済学や行動経済学が専門で、オフィスの客員研究主幹に就任いただいている依田教授に、行動経済学等の観点から、研究を進めていただいております。

依田教授(以下依田)
今回の「健康と生活に関する社会実験」は、とくしま生協様の協力無しには成り立ちません。改めて、ご協力に感謝申し上げます。消費者行政は、行動経済学の観点から見て、大変興味深いフィールドです。経済学者として、消費者行政の充実・飛躍に貢献できることを光栄に思います。この社会実験に協力するということは、勇気の要る決断だったのではないのでしょうか。リスクを恐れず初めてのことに挑戦するととくしま生協との、先例の無いこの取組を、私としても是非成功させたいと思います。

(日下部)消費者を取り巻く環境が急速に変化し、消費行動が多様化する中で、消費生活の現状や消費者問題についての確実な把握とともに、消費者に対する普及・啓発、情報提供の手法について、知見を得ることは、とても重要なことです。今回のプロジェクトにより、消費者に対する効果的・効率的な情報発信の

あり方を把握するとともに、その成果を今後の消費者教育や啓発活動に活用していくことを目指します。

日本初の社会実験を
一万人のモニター
さんと共に

(梶原)とくしま生協の理念では、「①わたしたちは、家族の笑顔とありがとうの輪を広げます。②わたしたちは、関わりあうことで成長しあい、幸せの実感を広げます。③わたしたちは、徳島のすみずみまで、健康でいきいきとした暮らしを広げます」の3点を掲げています。理念の実現に向けて、日々、事業を行っておりますが、組合員組織として、常に組合員さんのニーズを十分に把握できていないかという点、完全ではないと感じています。とくしま生協では、組合員さんをできる限り名前と呼ぶなど、改めてとくしま生協と組合員さんの繋がりを再確認する取組も行っております。今回の実験では、二人ひとりに合わせた情報というキーワードもありましたが、とくしま生協としても今後の取組にしっかりと活かしたいと考えています。また、実験を通じて、よりよい情報発信が行政から行われることで、組合員さんの健康増進・生活の質の向上につながれば、とくしま生協としては願っても無いことです。

(依田)本実験は、学術的にも大変価値のある取組です。例えば、行動経済学には、「気づきのきっかけを与えることにより、人々に良い選択をするように促す」という「ナッジ」という考え方があります。消費者行政の観点から「ナッジ」の効果を実験として日本初であり、かつ、対象

となるモニターの健康に関する関心の対象に応じて情報を発信した場合の効果「自己選抜効果」を測定するというのは、世界でも先例が無い取組です。この日本初の取組を、産・学・公・民の四方よしで、進められればと思います。**(日下部)**今回、この日本初の取組を進められるのは、とくしま生協さんのお力添えがあつてこそです。とくしま生協の持つ組合員と担当者とのネットワークを活用してはじめて、一万人のモニター確保を目標とするような大規模な実験を実施できます。**(梶原)**とくしま生協は、県及び全24市町村と見守り協定も結ばせていただいております。宅配事業においては、週1回、ご利用いただいた商品をお届けしています。毎週、担当者が配送に伺うことで、商品を利用するだけでなく、高齢の組合員さんにおいては、見守りの役割も担っています。そのネットワークに注目していただき、とくしま生協と協力を申し出ただけは、大変光栄です。今回、宅配で商品を受け取っていただいている組合員のみならず、モニター募集も行っています。このモニター募集と、モニターになっていただいた組合員の方々に1年におわたつてチラシの配布と隔月のアンケートを実施します。毎週のカタログに併せて、質問票ないしはチラシをお渡しすることになります。

(依田)スーパーマーケットやネット通販では、継続して定期的に事業者が消費者に接触することが、あまりありません。あつたとしても、その人に継続してアンケートを御願いするというのは大変難しく、まとまった数のモニターを確保するのは実現困難でした。その点、生活協



とくしま生協 理事長
梶原 樹 (かじわら たつし)



「福島の子ども保養プロジェクト2017 ココヨット in とくしま」



消費者庁参事官(消費者行政新未来創造オフィス)
日下部 英紀

Profile
くさかべひでき/1991年、経済企画庁入庁、内閣府男女共同参画局男女共同参画推進官、外務省国際協力局無償資金・技術協力課企画官、独立行政法人国民生活センター総務部企画調整課長、消費者庁総務課広報室長、消費者庁消費生活情報課企画官、内閣府政策統括官(経済社会システム担当)付参事官(市民活動促進担当)、消費者庁参事官等を経て、2017年7月より消費者行政新未来創造オフィスにおける消費者庁参事官。



京都大学大学院経済学研究科 教授
依田 高典

Profile
いだたかのり/1965年、新潟県生まれ。1989年、京都大学経済学部卒。1995年、京都大学大学院経済学研究科博士課程修了。博士(経済学)。2007年4月より現職。専門は応用経済学。情報通信経済学、行動経済学の研究を経て、現在はフィールド実験とビッグデータ経済学の融合に取り組む。主な著書に『スマートグリッド・エコノミクス』、『行動経済学』(中公新書)、『ココロの経済学』(ちくま新書)等がある。

同組合の宅配の仕組みは、毎週のカタログ配布・注文票の受け取りを通じて、消費者と事業者の間に継続的な接点があります。この人的ネットワークは、生協にとってかけがえのない資産であるだけでなく、先ほどの見守り協定に代表されるような公共財でもあります。高齢化が進み、社会との接点が乏しくなる人が増えている中、そういった人たちとの接点を有するということは、今後ますます重要になっていくでしょう。生協の人的ネットワークは、もともと高く評価されて良いと思います。

また、小売業全体に目を向けると、GoogleやAmazonといった企業が、大企業であるウォルマートやトイザラスといったスーパーマーケット・量販店に競合するようになってきました。しかし、生協の人的ネットワークによる配達・注文は、運送業者を経由して商品をお届けする方法には無い強みがあります。

今回の取組の成果を組合員さんに還元

(梶原)とくしま生協にとっても、組合員のみなさんの健康と生活は大変重要ですが、今回「健康と生活」をテーマに実験を行うことになったのはどういった理由なのでしょう。か？

(依田)元々の問題意識は、消費者教育啓発活動を通じて、一人一人の消費者がより賢い商品・サービスの選択・利用をすることで、消費者の生活の質を高めよう、というものです。消費者の生活の質を高めるといっても、色々な観点があると思いますが、生活の根幹である「衣・食・住」から特に消費者の生活の質に直結する「食」に焦点を当て、「健康と生活」をテーマとしました。今回、「食」に関する商品を多く扱っているとくしま生協さんに御協力いただけることは、大変心強く感じております。

(日下部)この(既に申し上げたとおり)実験では、行動経済学等を活用します。行動経済学は10月にノーベル経済学賞の受賞でも話題になりました。行動経済学は、心理学の研究成果を用いて、より「現実的な」人間の経済行動をモデル化し、経済・社会現象を実証的に分析する学問です。消費者政策でも、合理的ではない消費者心理を踏まえないければならないと考えており、例えば、当オフィスで開催している「若者の消費者被害の心理的要因からの分析に係る検討会」でも、そういった心理的要因を議論しています。



(梶原)依田先生の著作「ココロの経済学」を読ませていただきました。とくしま生協は、県下で、現在約11万2千世帯を組織していますが、県下で半数以上の組織率を目指しています。より多くの県民の方に、加入いただき、今回の実験で得られる成果を、とくしま生協としても何らかの形で組合員のみなさんに還元したいと考えています。組合員のみなさんの健康に関する関心事項を、取り扱う商品やサービスに反映し、より高い満足とご愛顧につなげていきたいと思っております。(終)

理事会だより 11月22日(水)

報告された主な内容

- 10月度決算報告について
- 店舗事業のまとめ
- 宅記事業のまとめ
- コープしこく関連について
- 中四国地連管内他生協供給状況について
- 非常勤役員出張報告書
- 12月度理事会開催時間と学習会について
- 2018年度理事会予定
- 中四国地連2017年度「組合員活動交流会」開催のご案内
- 公益社団法人徳島森林森づくり推進機構
- 中四国の生協地連ニュースレター(とくしま生協げんきっす運動会ごっこ)
- 10~11月度の活動報告
- 組合員・共済・供給・出資金の状況
- 10月度供給未収金等の状況について
- エリア交流会報告書について
- 総代会プロジェクト議事録
- 食育委員会議事録
- 平和委員会議事録
- くらし助け合いの会幹事会議事録

話し合いの内容や主な決定・協議事項

- 第34回総代会日程と総代選挙のすすめ方、総代会委員について

出資金
9月末: 2,611,706千円
10月末: 2,616,223千円
(4,517千円)

組合員さんのお便り 大募集!

みなさんの意見やご近所のイベント情報・名産・特産品などを教えてください。

本紙「阿波展望」についての感想やご意見、とくしま生協に関する事や最近自分が思っている事など、何でも記入してください。4月に予定されている地域のイベントなどの情報や参加したイベントの感想などもお待ちしております。

「わいわいトークウフフ」への記事掲載者には粗品進呈!

※掲載する情報についてはスペースの関係上、阿波展望編集委員会にて調整させていただきます。

4月号のテーマは メン、麺、めんのお話

麺料理にもいろいろな食べ方がある事が委員会で話題になりました。例えば、牛丼の具をうどんにかけて食べると美味しい...など、麺にまつわるお話をお待ちしています。

その他お便り、〇〇な情報など、お待ちしております!!

おたよりカード

※書ききれない場合やイラストなどは、別の用紙にお書きください。

クイズの解答

A	B	C	D	E

組合員コード

氏名

(ペンネーム) ()

クイズ当選の場合は氏名を掲載させていただきますのでご了承ください。

支所(班名)・店

お電話

応募用紙に記入し、配送担当者、またはお店のサービスカウンターまでお出しください。

締め切り: 1/19(金)提出分まで

平成年へのチャレンジ

「生活習慣病いっばいのメタボな私...」
今までは、数えきれないダイエットをしてきましたが、リバウンドばかりです。平成30年元日から心を入れ替えて平成31年までに10kgのダイエットをします。
【徳島南支所 4Lサイズの母】



「今年の夏前に頑張ってみよう!」
今年こそはスマートになるために、炭水化物を減らしてベジタブル中心の食生活に気を付ける。それと、家事をキチキチと計画的にする。掃除に体を動かすことで家の中もきれいになるし、身体も

【板野支所 みい】

少しスリムになるように頑張りたい!!

「今までは一定の体重がキープできていたのに、最近は歳を取ったのか代謝が悪く太る一方。決意も新たに運動・ウォーキングから始めてダイエットする!」
【阿南支所 とくちゃん】



子連れ

来年は小学4年生になる息子に、つい良かれと思っていろいろ口を出してしまっています。もう少し息子の事を信じて任せてみようと思えます。放っておき過ぎず、かまひ過ぎず...子どもとちょうど良い距離を取って難しいですね
【阿南支所 ロージー】

100歳まで生きる

94歳になって毎年願うのは100歳まで生きる事。今年も来年も夢は歩いて100歳まで生きる事!!
【徳島南支所 天国に近い人】

預金を頑張る

平成30年で私も57歳。子ども3人は結婚して孫もでき、数か月おきに帰ってくる子どもや孫と一緒に楽しく暮らしております。しかし、そのたびに散財して一向に老後のための預金を増やす事ができ

ません。頑張ろうとは思いますが、皆さんはどうされているのでしょうか?

肝つ玉母ちゃんを目指して

新年早々に育児から仕事に復帰します! 子ども2人を抱えての仕事と家庭の両立に不安いっばいですが、「肝つ玉母ちゃん」を目指して頑張ります。
【板野支所 おーりん】

伸びたり縮んだり〜変幻自在の玉すだれにチャレンジ!!

昨年9月より習い始めた南京玉すだれにはまっています。益々練習に励みたくです。皆様方にも大きな福が来ますように!!
【阿南支所 よっちゃん】

来年も頑張る貯金

来年少学校と中学校を卒業する孫がいるので、私たち夫婦40周年を記念に家族10人でレオマー泊に行ってきました。ハイキング、温水プール、カラオケと思いつき楽しめ、最後遊園地では皆で回転ブランコやジェットコースター等、本当に楽しかったです。また行きたいと催促されても大丈夫なように、来年に向けて貯金しようと思えます。
【美馬支所 岡元さん】

このままでは恥ずかしいので...

30歳を目前に恥ずかしいのですが、私はお箸の持ち方も鉛筆の持ち方もかなり特殊です。子どもの頃は親からも注意されていましたが、いつの間にか誰にも言われなくなり自分自身もあまり気にしていませんでした。しかし、昨年、子どもが

生まれ離乳食を食べさせていると突然、「このままでは恥ずかしい!何とか矯正したい!」と思うようになりまし。きりよく年が明けたら正しい持ち方に替えるべく、ネット通販で矯正箸と鉛筆補助具を購入予定です。
【徳島南支所 うさぎりんこ】

フリートーク

毎回クロスワードパズル解いてますが...

なかなか応募できませんでしたが、今回やっと応募できました!! 値引き券当たってくれたらすこ助かな。6人家族で食べ盛りの子もたちは生協のキヨザとか美し牛乳が大好きです。
【阿南支所 じゅんちゃん】

お気に入り商品

ポリフェノールたっぷりの薄皮を安心して食べられて最高です。お肌にも良いそうです。国産なので安心です。
【徳島南支所 ハムハム】

おいしいドレッシングの

生温野菜のサラダ、冷しゃぶ等、なんでも使います。時には胡麻ドレッシング・ポン酢と混ぜたりして1日1回は使っています。大阪の孫にも送ったりするので、常時2~3本は冷蔵庫に入っています。
【阿南支所 サーチちゃん】

クロスワードパズル パズル作成/てんとうむし

1	2	3	4		5
6					7
8			9	10	
11		12			13
		14	15		16
17	18				19
	20				

答えは「クイズの解答」欄へ記入してください。2重マスの文字を使って言葉にしてください。正解者の中から生協の値引券(500円)を10人の方にプレゼント!

ヨコのカギ

- ① 正月に神仏にお供えます
- ⑥ ○○○○を通過して、汽車に乗ります
- ⑦ 乳母。めのと。
- ⑧ 味覚。五感のひとつ。
- ⑨ +
- ⑪ 負の電気素量をもつ素粒子 ○○○マナー
- ⑭ 陽気に満ちた春
- ⑰ 草書⇄○○○○
- ⑱ 動物の食料
- ⑳ エリートを集めた研究機関

タテのカギ

- ① 主導権はお母さん
- ② 外国人。外部の人。他人。
- ③ カトリック教会で最も重要な儀式
- ④ 床掃除の道具
- ⑤ 年越し○○食べましたか?
- ⑦ 餅つきといえば、杵と○○
- ⑩ 目の屈折異常の一つ
- ⑫ 自分の考え、信じる事柄
- ⑬ ぶらぶら歩きましょう~
- ⑮ 左翼⇄○○○
- ⑯ 由縁。ゆかり。事の由来。
- ⑱ 意志。医師。

11月号の当選者

- 応募総数/211名
- 正解者/209名

クイズの答えは A B A N C シ D ヤ E ク

住友春美(美馬)/三原能子(美馬)/西浦征子(美馬)/湯浅千恵(阿南)/河内光枝(徳島南)/山下五月(徳島南)/米田光子(徳島南)/仁木節子(徳島南)/森本明子(板野)/西條憲之(板野)

編集後記



「歳を重ねるごとに1年が早く過ぎていく...」。こんな会話を若い頃には他人事のように聞いていたものですが、自分もなんだか1年が早いと思うようになってきました。今回のわいわいトークの「平成30年へのチャレンジ」には、私よりも多分高齢の方々の前向きなお便りを多数いただき、とても勇気づけられました。いったん節目で立ち止まって、振り返りながら進んでいく事も大切な事だなと感じました。とくしま生協も時代とともに変化し、日本発の社会実験をとくしま生協が行政機関と行う事になりました。とくしま生協の組合員モニターによる社会実験結果が、日本全国の消費者にとって有意義なものになってほしいと思っています。(とうもろこし)